

あまがさきっていいな…は、あまっ子たちの情報誌！

“あまがさきっていいな”は

こんなところ遊びたい！

こんなことを知りたかった！

今、はやっているものはこれ！

なかまをあつめたい！

そんなあまっ子の声をあつめて、みんなでつくっていく情報誌です。みんながもっている情報をいっぱい教えてください！待ってます！

さあ君も“あまがさきっていいな”をもって、どんどん遊びにでかけよう。

あまっ子…は、あまがさきにすんでいる元気で夢いっぱいの子どもたちのことです。

こんなところに置いてます。



- ☆郵便局 ☆JA兵庫六甲 ☆コープこうべ
- ☆ファミリーマート ☆よしやタカギフード(阪急園田駅前)
- ☆三和書房(三和商店街) ☆ピッコロシアター
- ☆近畿中央病院 ☆ふくだ歯科(南武庫之荘)
- ☆むねひろ歯科(西立花町) ☆尼崎スイミングスクール
- ☆武庫之荘スイミングスクール ☆タコ房(尾浜商店街)
- ☆マックスポートプラザ武庫川 ☆蓬萊湯(道意町)
- ☆えふ(武庫之荘1丁目) ☆ぱり(さんさんタウン3番館)
- ☆公共施設(公民館・図書館・地区体育館・保健センター・女性センター・トレピエ・総合文化センター・各支所等)
- ☆ニコキッズ(南塚口) ☆スタジオみーま(久々知)
- ☆ツーハンズ尼崎店(潮江) ☆ケーブルTVの店(武庫之荘店)
- ☆ティップネス武庫之荘
- ☆セブンイレブン(名神店・南武庫之荘3丁目店・武庫元町店・西立花町4丁目店・七松町店)

インターネットで“あまがさきっていいな”を検索してね！
ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

e-mail:ama-syakaikyoiku@city.amagasaki.hyogo.jp

“あまがさきっていいな”33号

発行日 平成20年12月15日

編集発行 尼崎市子ども情報センター協議会

問合せ先 ☎660-8501尼崎市東七松町1-23-1

尼崎市教育委員会 社会教育課 生涯学習担当

TEL 06-6489-6746 FAX 06-6489-6693

表紙：秋枝 澄恵 まんが：定島佐知子

■編集者のつぶやき



中島 玲子

最近、私のささやかな楽しみ？は、NHKの朝ドラを観る事。この15分間は懐かしさに浸り、心地よい朝のひと時を過ごしています。毎朝、宍道湖のシジミを背負って売りに来ていた行商のおばちゃん、我が家家の朝食もおいしいシジミ汁だったことなどを思い出し、また出雲弁を聞いたり、島根の景色がテレビに映ると何とも言えない安らぎを与えてくれます。やっぱり『ふるさと』っていいものですね。

皆さんが大人になって尼崎が『ふるさと』になるようながあれば、きっとわかってくれるかなっ！！！



森岡真由美

ゴホッ ゴホン…、風邪が流行る季節の到来です。我が家家の次男は、幼稚園～高校1年生まで、無欠席でした。それがある日の夕方、学校から帰つて「なんか喉が痛くてしんどいから寝るわ」と布団へ。これまで39℃の熱があつても必ず、ご飯を食べて翌日には元気になってたのに、なんだか嫌な予感！何か食べたいものはないか尋ねても、「飲み物以外は要らない」との返事。翌朝、熱を計ったら38.9℃。初めて学校を欠席しました。夕方には「お腹すいた～！」とご飯をおかわりし元気になりました。『食べる・寝ること』って大切ですね♪



竹倉ちづる

最近、入試の合否判定の時に服装や髪型、まゆに手を入れているか～などを考慮に入れて決め、話題になっている。専門家や世間の意見は二つに分かれているようです。私は…勉強ができる人格的にどうかなと思う人もいるし、服装の乱れは生活の乱れにつながり、学業にも少なからず影響があるとも思う。どちらにしても“教育は子どもの幸せのためにある”ことを前提に、公私立かわりなく受験生が納得のいく判定をして欲しいです。

PS.先日、自転車で派手～目な二人乗りの女の子たちとすれ違う時に少し接触し「ごめんなさい！」と言うと「いいっすよ！！」と笑顔で元気に返してくれた。ちょっとサワヤカな気持ちになりました。



今村 智子

10月にプロバスケットボール選手森下雄一郎君が尼崎にやってきました。彼は尼崎で生まれ育ち、私が出会ったスペシャルな子どもの中の一人です。小学生の頃ブランコから飛び腕の骨を折ったり、20人相手にサッカーを挑んだり、いつも笑顔で汗をかいていました。高校卒業後、国体に出ていなかったという理由で日本では認められず、バスケをするために単身アメリカへ。言葉や文化の壁…全てNBA選手になるという夢のために乗り越え、今も夢を追い走り続けています。20年ぶりの彼は輝いていました。有名であってもなくても頑張っている人はかっこいいです。尼崎の子どもがんばれー！



mario

待ちかねたラグビーシーズンが始まりました。

日本ラグビー界もトップリーグから地域のクラブまでたくさんのステージで開催されています。

ラグビー人口は年々減少していくなかなか厳しい現状です。

尼崎は、グランド環境が良くなくてゲームや練習をする場所の確保に苦労しています。子どもたちが芝生の上のびのびと走り回れる環境があれば、とても素晴らしいことだと思います。なんとかなりませんかねえ！！！

次回発行予定日は平成21年3月16日(月)